

札幌開発建設部長表彰を受賞しました。

当社は、令和6年7月31日に令和6年度北海道開発局優良工事等表彰において、札幌開発建設部長表彰を受賞しました。

業務名：石狩川中流地域 国営造成水利施設機能診断調査等業務

地域概要：本地域（北海道美唄市、三笠市、石狩郡新篠津村、樺戸郡月形町）は、石狩川中流域に広がる平野部とその周辺に位置する北海道有数の稲作地帯で、積雪寒冷地であることから寒暖差が極めて大きく、地域の農業水利施設は老朽化のほか、凍結融解に起因した施設の機能低下が懸念されている。



対象施設（抜粋）の状況

業務概要：本業務は、国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業調査として、石狩川中流地域の国営造成水利施設の機能診断調査を行い施設の劣化進行状況を確認すると共に、施設の機能を保全するために必要な機能保全計画の策定等を行うものである。作業項目は次のとおりである。【一般調査】現地踏査、現地調査及び試験、【設計業務】業務準備、事前調査、施設機能の検討、施設の重要度評価及び構成要素の階層整理、施設の重要度評価、性能低下要因の推定、現地調査計画の作成、健全度評価、性能低下予測、機能保全対策の検討、機能保全コストの算定、機能保全計画の策定、農業水利ストック情報データ入力・登録、点検とりまとめ、照査

表彰理由：以下の点において、優良工事等として評価された。

- ・ 業務成績評定が評定点等に反映されない事項も加味したうえで、特に優秀な者
- ・ 困難な自然的、社会的条件を克服して業務を完遂し、優秀な成果を上げた者
- ・ 業務で新たな手法やアイデアの提案等を行い、その内容が優秀と認められる者
- ・ 上記に掲げるもののほか、業務の完成に顕著な成果を上げた者

管理技術者：八木 陽介（札幌支店技術部）

照査技術者：東野 成哉（札幌支店技術部）

担当技術者：永野 信広（札幌支店技術部）、小林 慶範（前同）、須藤 千尋（前同）

履行期間：令和5年5月19日～令和6年1月29日



表彰状授与



表彰状